

[安威川ダム全体計画図 \[その他のファイル/2.18MB\]](#) [\[HTMLページでみる\]](#)

(2)流域の概要

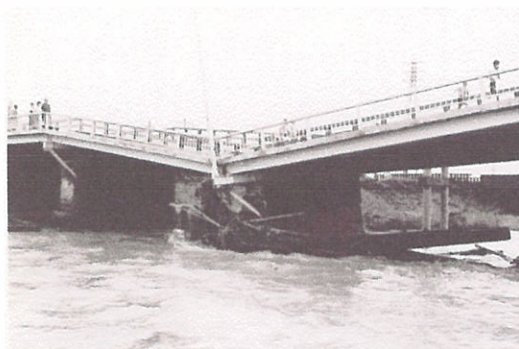
安威川は大阪府の北摂地方に位置し、その源を京都府亀岡市竜ヶ尾山(標高413m)に発し、山地部を南流し、途中、茨木川、大正川などと合流しながら大阪府北部の高槻市、茨木市、摂津市、吹田市、大阪市を流下し、大阪市東淀川区相川、吹田市高浜地先で神崎川に合流する流域面積163km²、河川延長32kmの一級河川です。

安威川流域は、瀬戸内気候の東北端にあたり、降雨量は梅雨期・台風期に多く、過去たびたび被害が発生しています。流域のうち約70km²は山地であって、残り約90km²は丘陵地もしくは低平地となっています。

流域は、大阪市近郊で、東海道本線、東海道新幹線、名神高速道路等わが国の東西拠点を結ぶ交通基幹施設が横過しており、近年都市化の進展は著しいものがあります。

(3)事業の必要性

安威川中流部・下流部は、土地が低いために古くよりたびたび洪水被害を受けており、このため、河川改修工事等の治水事業が行われ、治水安全度の向上が図られてきましたが、その後、昭和42年の7月豪雨により茨木市野々宮地区で安威川左岸が破壊するなど、浸水家屋約2万5千戸、浸水農地約1,500ha、被害総額約1,000億円と大きな被害を生じました。



昭和42年豪雨 千歳橋



昭和42年豪雨 あげほの橋流出状況

この水害を契機に、抜本的な治水対策として河道改修と上流のダム実施計画調査が順次進められ、ダムについては昭和63年度に新規建設採択されて「建設段階」に入りました。

流域関係5市(茨木市、高槻市、摂津市、吹田市、大阪市)からはダム促進の要望書が出されているなど、安威川ダムへの期待は非常に大きなものがありますので、一刻も早く事業を進捗する必要があります。

このページの作成所属

都市整備部 安威川ダム建設事務所 企画グループ

[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[お問合せ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府 本庁 〒540-8570 大阪府中央区大手前2丁目 (代表電話)06-6941-0351
 咲洲庁舎 〒559-8555 大阪府住之江区南港北1-14-16 (代表電話)06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2014 Osaka Prefecture. All rights reserved.

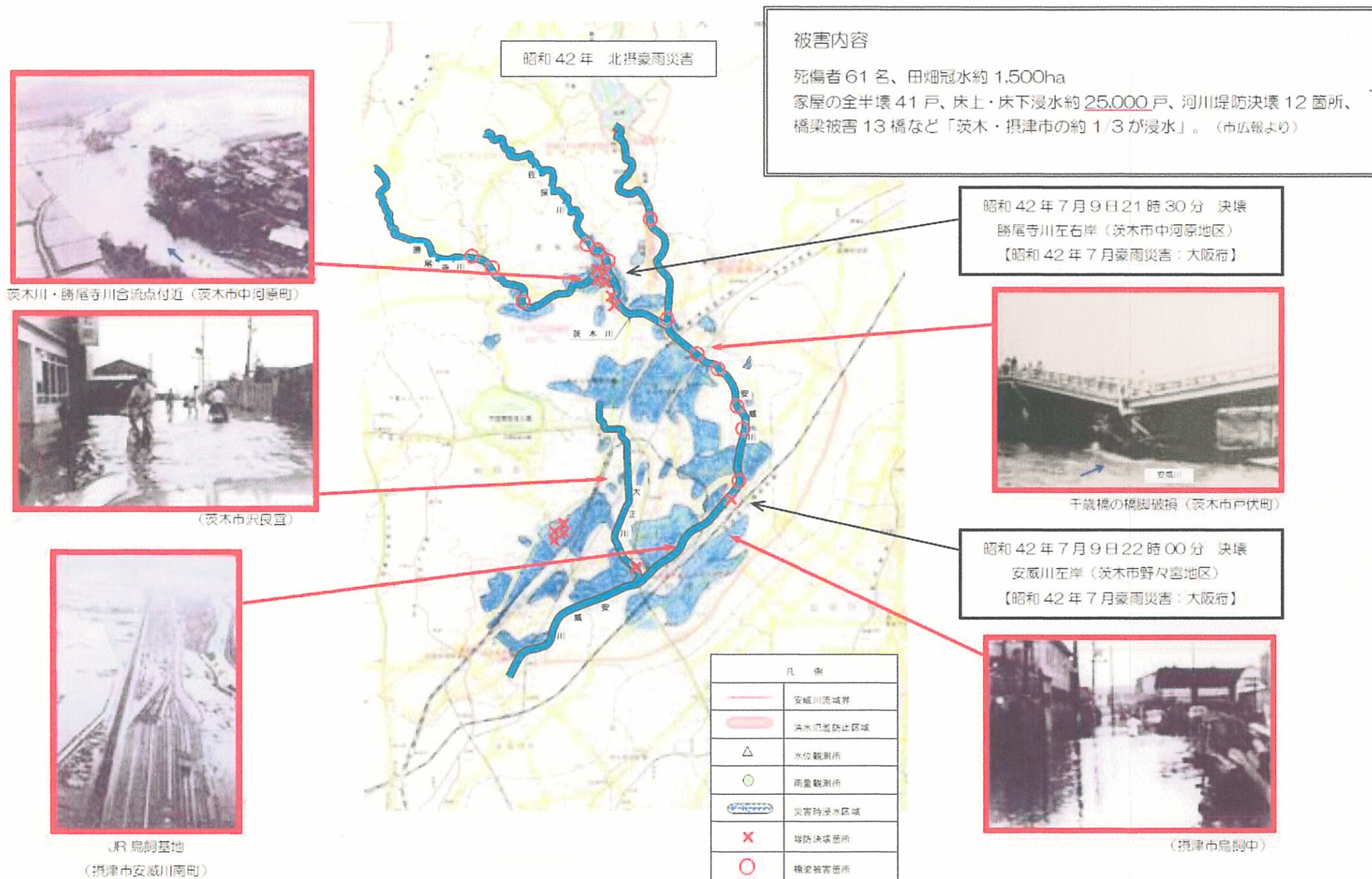


図 2.2.1 既往最大被害(北摂豪雨、昭和42年7月)による被害状況